

山形県立庄内総合高等学校 教育課程表

課程	全日制	学科	総合学科
----	-----	----	------

校 長 佐 藤 り か

		共通履修科目 必履修科目◎ 選択必履修科目○ 学校設定科目●		
		1年次	2年次	3年次
1	◎現代の国語	国語表現	国語表現	
2				
3	◎言語文化	◎地理総合	日本史探究	
4				
5	◎歴史総合	◎数学Ⅰ	数学A	
6				
7	◎公共	◎生物基礎	◎体育	
8				
9	◎数学Ⅰ	◎体育	英語コミュニケーションⅡ	
10				
11		◎保健	英語コミュニケーションⅡ	
12				
13	◎科学と人間生活	◎家庭総合	・系列発展科目 (3年次履修) ・自由選択科目 3年次	
14				
15	◎体育	・系列基礎科目 (2年次履修)		
16				
17				
18				
19				
20				
21	◎英語コミュニケーションⅠ			
22				
23				
24				
25	◎家庭総合			
26				
27				
28	◎情報Ⅰ			
29				
●産業社会と人間		◎総合的な探究の時間	◎総合的な探究の時間	
各教科・科目及び総合的な探究の時間単位数		29	29	29
卒業までに修得すべき単位数		74		
特別活動	ホームルーム活動 (週当たり時間数)	1 (毎週木曜日6校時)	1 (毎週木曜日6校時)	1 (毎週木曜日6校時)
	生徒会活動 (時間数)	12	12	12
	学校行事 (時間数)	100	120	90
	入学式、卒業式、始業式、体育祭、体育祭準備、クラスマッチ、修学旅行等			
授業1単位時間		50分		

学校設定科目の開設年度

地域を学ぶ	平成7年度	ICT活用	平成25年度
地域の自然	平成7年度	ピアノA・B	令和4年度
中国語	平成7年度	英語会話	令和4年度
産業社会と人間	平成7年度	英語探究	令和4年度
映像と表現	平成15年度	ビジネス技術	令和4年度
ハングル	平成15年度	発展生物	令和6年度
数学探究	平成24年度	総合芸術	令和6年度
歴史探究	平成24年度	音楽表現	令和6年度
クラフトアート	平成24年度		

	各系列における選択履修科目 ()は単位数		自由選択科目 3年次
	系列基礎科目 (2年次履修)	系列発展科目 (3年次履修)	
スポーツ・芸術系列	<スポーツコース> スポーツⅠ(2) スポーツⅡ(2) <芸術コース> ●ピアノA(2) ピンク・アート・デザイン(2) <両コース共通選択> ●中国語(2) ●ハングル(2) ●英語会話(2) 音楽Ⅱ(2) 美術Ⅱ(2) 書道Ⅱ(2) ●映像と表現(2) 化学基礎(2) ●歴史探究(2) 情報処理(2)	<スポーツコース> スポーツⅠ(2) スポーツⅡ(2) 課題研究(スポーツ)(2) <芸術コース> ●総合芸術(2) ●ピアノB(2) 課題研究(芸術)(2) <両コース共通選択> ●数学探究(2) 古典探究(2) ●発展生物(2) ●クラフトアート(2) ●音楽表現(2) ●中国語(2) ●ハングル(2) ●英語会話(2)	●地域の自然(2) ●地域を学ぶ(2) 文学国語(2)
	<ライフクリエイトコース> ファッション造形基礎(2) 情報処理(2) <教養コース> 論理国語(2) 文学国語(2) <両コース共通選択> 化学基礎(2) 服飾手芸(2) フードデザイン(4)	<ライフクリエイトコース> ファッション造形基礎(2) ●映像と表現(2) <教養コース> 論理国語(2) ●英語探究(2) <両コース共通選択> 論理・表現Ⅰ(2) ●発展生物(2) 食文化(2) 保育基礎(2) 課題研究(家庭)(2)	
産業クリエイト系列	<工業コース> 工業情報数理(2) 機械工作(2) 工業技術基礎(4) 製図(2) <商業コース> 情報処理(4) 簿記(4) ビジネス基礎(2) <両コース共通選択> 論理・表現Ⅰ(2) 化学基礎(2)	<工業コース> 実習(4) 製図(2) プログラミング技術(2) 生産技術(2) 課題研究(工業)(2) <商業コース> ●ICT活用(4) 簿記(2) ●ビジネス技術(2) マーケティング(2) 課題研究(商業)(2) <両コース共通選択> ●数学探究(2) 物理基礎(2)	

備考

ライフクリエイト・教養系列の「文学国語」は、2年次と3年次でいずれか1回とする。

ライフクリエイト・教養系列の「ファッション造形基礎」と「論理国語」は2年次と3年次で継続の履修となる。

スポーツ・芸術系列の「スポーツⅠ」、「スポーツⅡ」、「中国語」、「ハングル」、「英語会話」は2、3年次で継続の履修となる。

スポーツ・芸術系列の「ピアノB」は、「ピアノA」を履修していなくても選択することができる。

音楽・美術・書道については、Ⅱを付した科目はそれぞれ対応するⅠを付した科目を履修後に履修する。

全定併修科目 (全日制の生徒が履修できる定時制科目)

●実用国語 ●活用数学 ●英語活用 → (3年次に履修)